

25. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：_____

病院施設番号：030163

臨床研修病院の名称：成田赤十字病院

臨床研修病院群番号：_____

臨床研修病院群名：_____

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	成田赤十字病院初期臨床研修プログラム小児科コース			
2. 研修プログラムの特色	①初期臨床研修開始時に看護部、検査部、病理部、薬剤部、医療安全推進室、感染管理室、国際診療支援室、臨床工学課、医事管理課、医事業務課、医療支援課、医療情報管理課、医療社会事業課で短期研修を行う。 ②プログラムの一般目標・行動目標は、患者・家族・医療スタッフとの適切なコミュニケーション がとれること、プライマリーケアに対応できること、全人的医療を目指すことを最重点目標とした。 ③安全な医療を実践できることを大きな目標とした。 ④最初の8週間以上は基本的医療技術のほか、初期小児科研修として発達小児医学を研修する。 ⑤その後の1年次研修では必須科目としての内科、救急集中治療科、外科、麻酔科の研修を行う。 ⑥2年次では、4週間以上小児科を選択することができ、小児科後期研修・小児科専門医取得の基礎となる多くの疾患を経験し、より多くの知識・技術を習得する。新生児科を研修し新生児医療も経験することもできる。その他産婦人科、精神神経科、外科、地域医療も研修する。			
3. 臨床研修の目標の概要	2年間の研修を通して、適切な環境と指導体制のもとに、成人に対するプライマリーケアに対処できるだけでなく、発育発達し変化していく小児に対しても適切に対応可能な判断力、技術、知識を修得し、科学的な根拠に基づいた、全人的な医療を実践できる臨床医を育成することを目的とする。			
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割して全ての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修	内科	030163	成田赤十字病院	24 週
	救急部門	030163	成田赤十字病院	12 週

科目・分野	地域医療		多古中央病院 つかだファミリークリニック 黒田内科診療所 なのはなクリニック 大栄診療所	4 週	一般外来 2 週 在宅診療 2 週
	外科/ 小児外科	030163/ 030149	成田赤十字病院/ 千葉大学医学部附属 病院	8 週 8 週	週
	小児科	030163	成田赤十字病院	12 週	1 週
	産婦人科	030163	成田赤十字病院	4 週	
	精神科	030163	成田赤十字病院	4 週	
	一般外来	030163	成田赤十字病院/ 地域医療機関	4 週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030163	成田赤十字病院	8 週	
選択 科目	新生児科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	整形外科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	形成外科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	脳神経外科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	心臓血管外科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	眼科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	眼科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	泌尿器科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	皮膚科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	耳鼻咽喉科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	呼吸器外科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	放射線科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	
	感染症科	030163	成田赤十字病院	4 週以上	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 84 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 0 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※ただし、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、小児科、地域医療
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：	臨床研修病院の名称：成田赤十字病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（ <u>一年次</u> ・二年次：いずれかに○）										プログラム番号									
臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１															(No. 1)				
病院又は施設の 名称（病院施設 番号）	研修分野＊ 2	<u>1～ 4 週</u>	<u>5～ 8 週</u>	<u>9～ 12 週</u>	<u>11～ 16 週</u>	<u>17～ 20 週</u>	<u>21～ 24 週</u>	<u>25～ 28 週</u>	<u>29～ 32 週</u>	<u>33～ 36 週</u>	<u>37～ 40 週</u>	<u>41～ 44 週</u>	<u>45～ 48 週</u>	<u>49～ 52 週</u>					
成田赤十字病院	内科			2	2	1	1		1	1									
成田赤十字病院	外科																		
千葉大学医学部 附属病院	小児外科						1	1	1	1									
成田赤十字病院	救急集中 治療科										2	2	2						
成田赤十字病院	小児科	2	2																
成田赤十字病院	産婦人科							1											
成田赤十字病院	感染症科					1													
当院プログラムでは必須とする週数以上を研修させ、月初でローテイト科を変更しているため、標記上 49～52 週を未記入としている。																			

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、全ての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：	臨床研修病院の名称：成田赤十字病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次（ <u>二年次</u> ）：いずれかに○）															プログラム番号				
臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊ 1															(No. 1)				
病院又は施設の 名称（病院施設 番号）	研修分野＊ 2	<u>1～</u> 4 週	<u>5～</u> 8 週	<u>9～</u> 12 週	<u>11～</u> 16 週	<u>17～</u> 20 週	<u>21～</u> 24 週	<u>25～</u> 28 週	<u>29～</u> 32 週	<u>33～</u> 36 週	<u>37～</u> 40 週	<u>41～</u> 44 週	<u>45～</u> 48 週	<u>49～</u> 52 週					
成田赤十字病院	内科	1		1															
成田赤十字病院	小児科		1																
成田赤十字病院	精神神経科											1							
成田赤十字病院	麻酔科							1	1										
成田赤十字病院	形成外科						1												
成田赤十字病院	地域医療 研修									1									
成田赤十字病院	皮膚科												1						
成田赤十字病院	耳鼻咽喉科										1								
成田赤十字病院	放射線科					1													
成田赤十字病院	感染症科				1														
当院プログラムでは必須とする週数以上を研修させ、月初でローテイト科を変更しているため、標記上 49～52 週を未記入としている。																			

- ＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、全ての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。
- ＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- ＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。